



やる気満々

令和③年 夏休み直前
福岡市立梅林中学校
学校だよりNo.9
文責 校長 (尾崎)

夏休です。 「暑さに負けるな」「自分に負けるな」

今年は、昨年の短い夏休みではなくて40日ほどの長い休みとなります。だらだらした毎日にならないように努めてください。目標をたてて毎日、計画的に学習を行わなければなりません。つまり、計画性や実践力がすべてを決定してしまいます。毎日を計画的、規則的に生活していくためには強い意志の力が必要です。中学生として主体的に学ぶ力を持つことは一生の中でもたいへん重要なことです。将来、大人になればすべてのことを自分で決めて行動していかねばなりません。毎日を有意義なものになるように努力してください。

人権尊重週間を終えて 「梅中人権宣言 第5条 みんなで楽しく生活する」

～みんなの感想から～

「人権尊重週間の中で友達に嫌なことを言わないように考えて行動できてよかったです。これからもお互いが楽しい学校生活を送れるようにしたいです。」

「毎日、自分の行動を気にしながらや友達のことや家族のことも振り返りながら生活をしました。みんなと誰とでも平等に接することができたのでこれからも人を大事にしていきたいです。」

「この期間だけでなく梅中人権宣言を意識して過ごせたらいいと思います。」

☆みんなの願い

- | | | | | | |
|-----|----|----|-----------|--------------|--------------|
| 1-1 | 高見 | リル | あいさつは | 人とつながる | あいことば |
| | 上野 | 航輔 | あいさつは | みんな笑顔へ | みちびくよ |
| | 大原 | 鉄平 | こんにちは | 平和をつなぐ | あいさつだ |
| 1-2 | 三宅 | 菜月 | みな違う | 輝く個性 | 持っている |
| | 伊藤 | 愛夏 | いじめゼロ | 行動しないと | 意味がない |
| | 斉藤 | 裕輔 | ちょっと待て | どう思うかな | その言葉 |
| | 中原 | 未来 | その発言 | だれかの心 | きずつけてない |
| 1-3 | 有馬 | 彩綺 | ありがとう | その言葉だけで | ニコニコに |
| | 古田 | 朱里 | ごめんねと | 伝える勇気で | 救われる |
| | 河野 | 凜奈 | ありがとう | その一言で | 救われる |
| 1-4 | 川原 | 大貴 | 自分がね | いやということ | やっちゃだめ |
| | 西村 | 美音 | 一人ひとり | 個性があるよ | あなたもね |
| | 土師 | 充喜 | いじめゼロ | 努力すれば | かなうはず |
| 2-1 | 吉村 | 樹 | 無意識に | 放つ言葉は | 毒がある |
| 2-2 | 松山 | 心音 | 女だから | この一言が | 女性の未来を暗くする |
| 2-3 | 吉田 | 伊織 | 暗闇で | 泣いている人の | 窓開けて |
| 2-4 | 田中 | 智也 | お互いに | 分かりあえば | みな笑顔 |
| 2-5 | 柴田 | 玲衣 | 互いを認め合う世界 | これが平和への | 第一歩 |
| 3-1 | 中田 | 鉄円 | 「やめてくれ」 | 黙ってないで | 声上げろ |
| 3-2 | 信國 | 堅大 | 高齢者 | 大事にしよう | 支え合い |
| 3-3 | 山下 | 晴也 | 前を見ろ | いじめの原因 | すぐそこに |
| 3-4 | 藤田 | 尚緒 | どこかの | かわいそうな誰かの | 話しじゃなく 私たちの話 |
| | 村山 | 湧紀 | 障がい者との | 壁のない世界をつくらうよ | |

「夏太陽 負けてたまるか 汗をかいても やる気満々 強くなる」